

2026年1月19日

株式会社ゼンリン

「オートモーティブ ワールド 2026」に出展

自動運転や SDV など新時代モビリティを支える

業界屈指の網羅性と精度を持つネットワークデータを活用したソリューションを紹介

株式会社ゼンリン(本社:福岡県北九州市、代表取締役社長:竹川 道郎、以下ゼンリン)は、2026年1月21日(水)~1月23日(金)の期間、東京ビッグサイトにて開催される、モビリティの先端テーマの最新技術が一堂に会する展示会「オートモーティブ ワールド 2026」に出展します。

ゼンリンは自動運転や SDV※1といった新時代モビリティへの変革を地理空間情報サービスで支援することを目指しています。日本全国の自動車道や歩行者専用道路、鉄道・航路・空路など、移動にかかわる様々な情報を網羅した高精度・高鮮度なネットワークデータ「Mobility based Network」と、それを活用した各種ソリューションを紹介します。

※1:SDV(Software Defined Vehicle):ソフトウェアで車両機能やサービスが定義・管理される概念の自動車

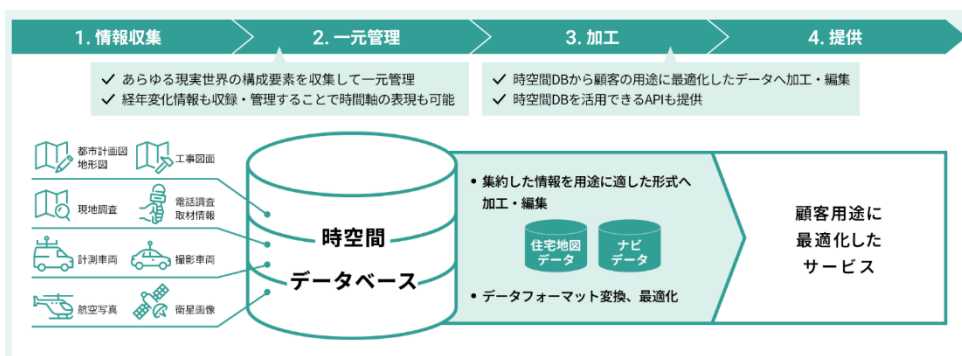


▲ゼンリン ブースイメージ

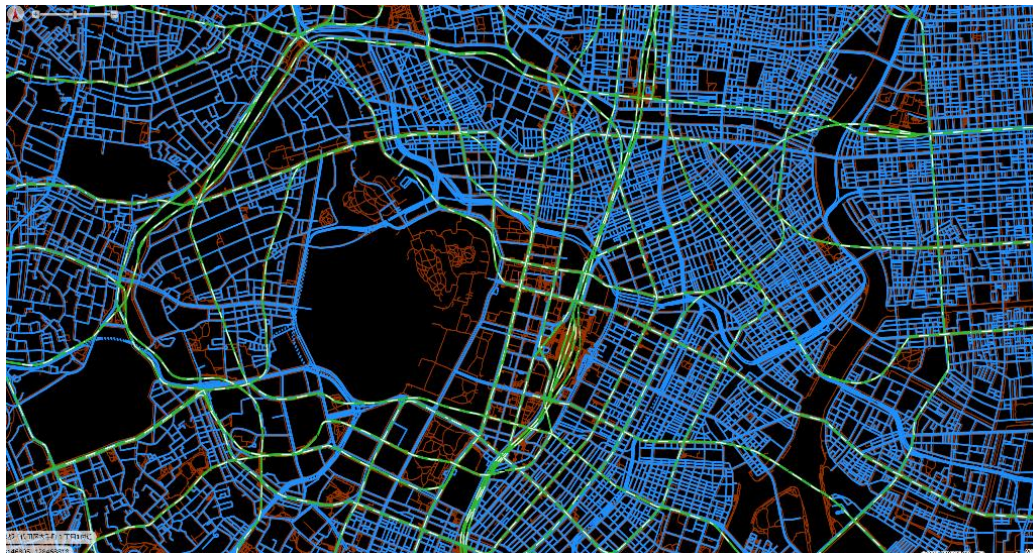
■ゼンリンの高精度・高鮮度なネットワークデータ「Mobility based Network」

(詳細はこちら: <https://www.zenrin.co.jp/product/category/automotive/mbn/index.html>)

ゼンリンの様々なソリューションを支えているのは独自の「時空間データベース」です。その中心にあるのが、「地物」という考え方です。道路や建物、信号機といった目に見えるものだけでなく、行政界、地名といった目に見えないものまで、名前(種別)を付与して表現しています。さらに、「いつ」の状態であるかという時間軸も含めてデータを管理しています。これにより経年変化を捉え、過去・現在・未来を通じた高度な活用が可能となっています。



今回展示する「Mobility based Network」は「時空間データベース」からの自動生成が可能で、業界屈指の網羅性と精度を誇るネットワークデータです。自動車道路から公共交通(電車・バス・フェリー)、さらに駅構内や地下街などの歩行者専用通路まで、移動にかかわる日本全国のあらゆる通路と、それらを接続する交通結節点の情報を組み合わせて管理しています。様々な次世代モビリティを支えるデータ基盤として新たな価値を提供します。



▲「Mobility based Network」イメージ
移動にかかわるあらゆる通路をネットワークデータ化

■出展内容:次世代モビリティへの変革を支える各種ソリューション

①データプラットフォーム

豊富な情報を活用したデータプラットフォームから自動運転における E2E モデル^{※2} やルールベースの走行支援、充電スタンドデータなど、高精度かつ高鮮度なデータを提供する各種ソリューションを紹介します。

②開発・解析支援

膨大な顧客データやプローブ情報を「Mobility based Network」に取り込むことで、高度なデータ分析や将来を予測した業務改善支援ソリューションを紹介します。

③アプリケーション

ゼンリングroupが誇る高度地図データプラットフォームから提供するアプリケーションや API の中から、モビリティ分野に関わるソリューションサービスの一部を紹介します。

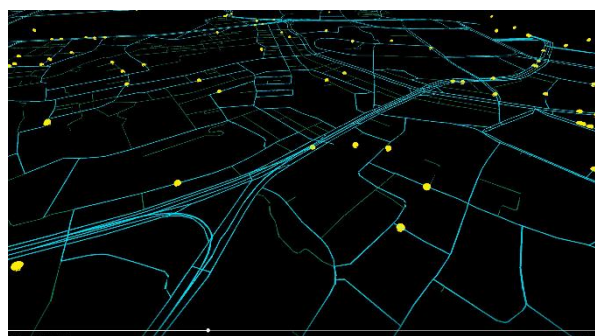
また、車載インフォテイメントサービス^{※3}では、ゼンリングroupの ABALTA 社の提供する WebLink をはじめとした様々なサービスを、専用のブースを設け紹介します。

※2: E2E(End to End)モデル: センサー入力から車両制御やユーザー体験まですべてのプロセスを一気通貫で統合・最適化する仕組み・考え方

※3: 車載インフォテイメントサービス: ABALTA TECHNOLOGIES INC. (米国) がグローバルに展開する、コネクテッドサービス基盤



▲E2E 型 AI 向け学習素材提供



▲ネットワーク上へのプローブデータ可視化イメージ

■出展概要

展示会名	第18回 オートモーティブ ワールド -クルマの先端技術 展- (https://www.automotiveworld.jp/tokyo/ja-jp.html)
開催時期	2026年1月21日(水)~1月23日(金) 10:00~17:00
会場	東京ビッグサイト(東京都江東区有明3-11-1) アクセス情報はこちら: https://www.automotiveworld.jp/tokyo/ja-jp/visit/access.html
ブース位置	W9-5